



平成27年 5月16日 NO・26  
〒311-1114 水戸市塩崎町1016  
TEL029-269-2116 FAX029-269-3160  
Mail tunezumi-j@magokoro.ed.jp  
【ホームページで、カラー版が見られます】

# 『机上を整える』徹底を『待つ』指導



2015/5/18



2015/5/18



2015/5/18

4分待ちました。でもまだ、机の上が整とんされていない人がいます。皆待っているよ。

穏やかで、ゆったりとした静かな声だが、甘えを許さないという毅然とした響きを持った小室先生の声が教室から聞こえてきた。この指示で机の整とんができていなかった生徒たちも、一人、又一人と整とんをはじめた。そして、最終的に写真のような状態となった。『ペンケースは机に出さず、机の中にしまう』そうすることで、作業ペースを確保する。

要がある。小室先生の指導には、このような背景があった。

今日の小室先生の指導で感心させられた点は、「待つ」指導だ。全員が徹底するまで待つ指導は、できそうでできない。「一人も見捨てない」という信念、生徒を信じ切る」信念がないとできない。

生徒を信じ、4分間待って机上の整とんを徹底させた小室先生の指導に敬意を表したい。

また、小室先生の思いを汲み取り、自分たちの在り方を自分たちで決定した生徒たちの心の素直さも、褒めてあげたい。

本校では、生徒たちに次のように話している。

自分の行動に迷ったとき、判断基準となるのは、『楽か楽で無いか、楽しいか楽しくないか』ではない。自分と仲間の育ちにとって『正しいか正しくないか』を基準にせよ、と。

机の上をぐちゃぐちゃの状態にしている方が楽だろう。しかし、学びのため、心を磨くために正しいのは、「机上の整とん」だ。

小室先生の指導は、それを生徒たちに教えていた。

4分後、整然とした雰囲気のある教室に

「ハイ、まず分配法則を復習するよ」と小室先生の声が響いた。

この後の学習効率は大いに高まったことだろう。

**常中の日々**の生徒たち

三上先生の指導を聞いた後、挨拶をする男子テニス部員たち

3年生の体育の授業風景

2015/5/18

今までの研究成果から、机上が整とんされている学校の児童・生徒の学習効率は、雑然とした机上で学習をする学校の児童・生徒より、学習効率が高くなることが分かっている。

おそらく、机上が整うと心が穏やかになるからだろう。整った机の上で学習すると、ケアレスミスも減るそうだ。

学習効率を高め、ケアレスミスを少なくする。また、机上を整えることで心を磨くという理由から、本校では、机上を整える指導をしている。その象徴として、「ペンケースは、机に出さない」

しかし、このルールは十分に守られているとはいえない。

この状態を正す指導をするのは、教師の責任。生徒にとってよいことなら、信念をもって指導する必